

この依頼文を「推薦所見記入用紙」と共に指導教員へ提示して、作成を依頼してください。

令和2年4月

指導教員 各位

三重大学学務部学生支援チーム
奨学金担当

日本学生支援機構「大学院」奨学金の申請者に関する
指導教員推薦所見の記入について(依頼)

下記の「日本学生支援機構大学院奨学生推薦方針」に照らし、申請者が大学院奨学生としてふさわしい者であると判断される場合は、申請者の優れた研究能力と奨学金を必要とする経済的な状況等について、なるべく具体的に〔推薦所見〕を記入してください。

なお、定職又は週21時間以上のアルバイトに従事する者及び勤務先から派遣されて大学院に在学する者にあつては、その就労が研究に支障を及ぼさないと認めた理由も併せて記入してください。

☆推薦所見の書式は三重大学ホームページにも掲載しております。

パソコン入力が可能です。指導教員氏名は**自署**のうえ、押印が必要です。

掲載場所 三重大学ホームページ→在学生用ページ→福利厚生→奨学金について→
「お知らせ」→「大学院 指導教員推薦所見」

<参 考>

日本学生支援機構大学院奨学生推薦方針

【学力基準】

〔第一種奨学金及び併用〕

大学・大学院における成績が特に優れ、将来、研究能力または高度の専門性を要する職業等に必要な高度の能力を備えて活動することができると認められること。

〔第二種奨学金〕

①、②のいずれかに該当すること。

①大学・大学院における成績が優れ、将来、研究能力または高度の専門性を要する職業等に必要な高度の能力を備えて活動することができると認められること。

②大学院における学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められること。

【家計基準】

奨学金を受けなければ修学継続が困難となる具体的な理由があること。